

第十一回 飛鳥山薪能

演目の御案内

「素囃子」獅子 (しし)

能「石橋」後半で、文殊菩薩の淨土にすむ獅子が、牡丹に戯れる豪壯華麗な舞の部分を、囃子のみで奏する素の魅力。

時半開演・午後八時半終演予定
於 飛鳥山公園内・野外舞台

成二十五年十月十八日(金)
午後五時半会場・午後六
本日の狂言・能についての解説
お祓い
火入れ式

王子神社神主	横浜能楽堂副館長
北区長	中村雅之
北区教育委員会教育長	八木光重
北区謡曲連合会会长	花川與惣太
飛鳥山新能实行委員会会长	内田隆
尾崎	吉村春雄
眞一	

外出する主人は、太郎冠者と次郎冠者が留守番をいつける。主人は桶を差し出しつつ、このなかには附子という猛毒が入つており、その風に触れただけでも死んでしまうから、絶対に近寄らないようになると宣言して出て行つた。それでも、怖いもの見たさの一人は、扇であおぎながら恐る恐る桶に近づいて行き、太郎冠者が思い切つて蓋を取りが……。

「能」土蜘蛛 (いさご)

狂言	素囃子
附子	獅子
太郎冠者	小鼓
野村	大鼓
万作	柿原
主	弘和
次郎冠者	太鼓
野村	觀世
萬斎	元伯
後見	小野寺竜一
中村	修二
石田	幸雄

土蜘蛛	胡蝶	桑田
怪僧	坂真太郎	貴志
源賴光	角当	直隆
土蜘蛛	觀世	喜正
従者	館田	大鼓
独武者	森	柿原
蟹ノ精	常太郎	弘和
従者	深田	太鼓
蟹ノ精	高野	直也
従者	山中	笛
弘田	和憲	小野寺竜一
裕一	迎昌	觀世元伯
地謡	池上	元伯
中森健之介	彰吾	
長山桂三	佐久間二郎	
古川	馬野	
正基	佐久間二郎	
充		

で、跡をたどり、退治に向かうことになった。独武者と家来は血をたよりに蜘蛛の住む古塚を見つけ、力を合わせて見事、退治となる。

【雨天時のご案内】

- 雨天の場合は北とぴあ・さくらホールにて公演を行います。
 - JR王子駅や飛鳥山会場等に案内係が立ちます。
 - さくらホール受付にて、チケットに対応した振替座席指定券を配布致します。



【チケットのお求めは】※発売初日は10:00~

チケットぴあ <http://pia.jp/t/>
通常電話予約 **0570-02-9**
・セブン-イレブン、サークルK・サンクスでも
直接お買い求めいただけます（要Dコード）

北とぴあ1階チケット売り場

(年始年末・全館休館日は休業) ※窓口のみ 10:00~19:00

【お問い合わせ】

飛鳥山薪能実行委員会（電話での受付時間：午前10時～午後5時）

TEL 03-3821-3378 FAX 03-3821-5023

※駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮下さい。※場内の撮影・録音・時計のアラーム及び携帯電話は固くお断りいたします。

10月18日(金)：木公演

コード: 429-411

<全席指定>	
SS席	8,000円
S席	6,500円
A席	4,500円
B席	3,000円
15:00開演(14:30開場)	
《第一部》	
大学能楽研究会による狂言等 城北地区謡曲連合会による仕舞等	
《第二部》	
能「羽衣」坂井音雅 ほか	
雨天時:滝野川会館大ホール	
<全席自由>	
2,000円	

10月17日(木)：前夜祭

ページ・429-406

15:00開演(14:30開場)
《第一部》
大学能楽研究会による狂言等
城北地区謡曲連合会による仕舞等
《第二部》
能「羽衣」坂井音雅(ほか)
雨天時:滝野川会館大ホール
<全席自由>
2,000円